

**2026年度 第72回全日本中学校通信陸上競技 青森大会
兼 第53回全日本中学校陸上競技選手権大会青森県選手選考会
兼 第80回国民スポーツ大会陸上競技青森県選手選考会**

- 1 主催** 公益財団法人日本陸上競技連盟・公益財団法人日本中学校体育連盟
一般財団法人青森陸上競技協会
- 2 共催** 青森県中学校体育連盟
- 3 後援** 青森県教育委員会・公益財団法人青森県スポーツ協会・NHK
- 4 主管** 一般財団法人青森陸上競技協会・青森市陸上競技協会
- 5 協力** 青森市内中学校陸上競技部
- 6 期日** 2026年6月27日(土)～28日(日)
- 7 場所** 新青森県総合運動公園陸上競技場 (〒039-3505 青森市大字宮田字高瀬 22-2)
- 8 競技開始** 1日目及び2日目 9:00 (参加人数により変更もある)

※開会式(分散形式)は大会初日8:30に行う。

選手は各団体待機場所付近にて参加することとし、フィールドへの集合は行わない。
また、閉会式・監督会議は行わない。

- 9 種目** _____ は2日目 (4×100mR、四種競技は2日間で競技を行う)

男子	1年	100m	1500m(OP)				
	2年	100m					
	1・2年	低学年4×100mR(OP)					
	3年	100m					
	共通	<u>200m</u>	400m	<u>800m</u>	1500m	<u>3000m</u>	<u>110mH</u>
		走高跳	走幅跳	棒高跳	砲丸投	円盤投	
		四種競技 4×100mR					
女子	1年	100m	1500m(OP)				
	2年	100m					
	1・2年	低学年4×100mR(OP)					
	3年	100m					
	共通	<u>200m</u>	<u>800m</u>	1500m	<u>100mH</u>	走高跳	棒高跳
		走幅跳	砲丸投	円盤投	四種競技	4×100mR	

※OP(オープン種目)・・・全日本通信陸上大会の対象外の種目である。

(1) ハードルは次の規格で行う。

男子…110mH 高さ:0.914m インターバル:13.72m-9.14m…14.02m

女子…100mH 高さ:0.762m インターバル:13.00m-8.00m…15.00m

(2) 四種競技は、2日間で競技を行う。

男子…1日目:110mH、砲丸投 2日目:走高跳、400m

女子…1日目:100mH、走高跳 2日目:砲丸投、200m

※砲丸投の砲丸は、男子4.000kg、女子2.721kgを使用する。

※得点表は、男子10種競技・女子7種競技のものを使用する。

(3) 共通砲丸投の砲丸は、男子5.000kg、女子2.721kgを使用する。

(4) 共通円盤投の円盤は、男子 1.500kg、女子 1.000kg を使用する。

10 競技規則

2026年度「日本陸上競技連盟競技規則」及び「競技会における広告および展示物規程」による。

11 参加資格

- (1) 2026年度日本陸上競技連盟登録者で、本競技会開催に賛同した選手のみ参加を認める。申込期限、参加料納入期限を守れない場合は参加を認めない。
- (2) 2026年度青森陸上競技協会登録者（**6月1日（月）**までにアスリートビブス番号取得の登録手続きを行い、付番を得た選手）、かつ大会前日までに日本陸上競技連盟に選手登録をし、登録料を納入した者。
- (3) 青森県中学校体育連盟に加盟する中学校に在籍し校長が参加を認めた生徒、2026年度青森陸上競技協会かつ日本陸上競技連盟に登録しているクラブチームに所属する生徒、または2026年度青森陸上競技協会かつ日本陸上競技連盟に個人登録している生徒。

※本大会にクラブチーム所属で参加する場合は、全日本中学校陸上競技選手権大会への参加に関わるため、次のいずれかの条件を満たしているチームとする。

- ①地域移行モデル地区内のクラブチーム
- ②自治体主導で地域移行を進めるために発足した地域クラブチーム
- ③地域移行の受け皿となっている地域クラブチーム
- ④リレーの参加条件は、中体連が示す条件に合致していること。

※学校とクラブチームで二重登録をしている選手であっても、いずれか一方の所属でのみ参加を認める。複数所属での参加（学校所属である種目に参加することに加え、クラブチーム所属で異なる種目に参加する等）は認めない。異なる所属から複数の申込をした場合は、どちらか一方の所属からの出場のみを認めるものとし、もう一方の所属からの申込種目の参加料は返金しない。

- (4) 2011年4月2日から2014年4月1日に生まれた者。
- (5) 健康診断において異常なしと判断され、日常の活動状況から本大会への出場に差し支えなしと判断し、保護者が承諾した者。
- (6) **男女走幅跳及び男女砲丸投については、以下のとおり「エントリー参考記録」を設定する。エントリーにあたっては、エントリー参考記録を十分に考慮すること。**

男子走幅跳	5 m 0 0	女子走幅跳	4 m 0 0
男子砲丸投	9 m 5 0	女子砲丸投	8 m 5 0

12 出場制限

- (1) 一人2種目以内とする。（ただしオープン種目、リレーを除く。）
- (2) リレーは1団体1チームとする。同一選手がリレーを2つ（共通・低学年）兼ねることはできない。
※全国大会において、個人種目とリレーで異なる所属での出場はできないため、中体連地区大会と同じ団体で出場すること。

(3) 低学年4×100mリレーの登録は6名以内とし、各学年4名までとする。メンバーは2年生2名、1年生2名とし、オーダーは自由とする。

(4) 学年別種目は、当該学年に限る。その他は、1・2・3年共通とする。

13 申し込み

① **6月1日(月)**までに選手登録を行う。(6月2日以降の登録者は申し込みを行うことはできない)

②以下のNANS21V・Web登録サービスより、申し込むこと。

<https://nishi-nans21v.com/>

受付期間は以下のとおり。

開始 5月27日(水) 午前0時

終了 6月5日(金) 23:59

申込みの際、2026年度の公認ベスト記録がある場合はその記録を、2026年度の公認記録がない場合及び2026年度の公認記録がベスト記録でない場合は、2025年度の公認ベスト記録を入力すること。

※エントリー作業の途中であっても、終了時刻でもってエントリーできなくなるため、時間に余裕をもって作業すること。

③受付作業で使用するため、上記②のweb登録システムによる申し込み完了後、システムより申込一覧表を出力し、以下のメールアドレスに送付すること。送付がない場合は出場を許可しない。

【申込一覧表送付先】

aomori.rikujou.chuugaku@gmail.com

(全て半角のため、@以降を半角とすること)

14 参加料

●個人種目・・・1種目1,500円

●リレー種目・・・1チーム2,000円

6月19日(金)までに、銀行振込で納入すること。(厳守)

【振込先】 青森みちのく銀行 本店営業部 普通 3163799

いっぽんざいだんほうじんあomoririkujoukyougakikai
一般財団法人青森陸上競技協会

※手数料は、各団体負担とする。また、申込後は必ず参加料の納入が必要となる。

学校事情等で納入が遅れる場合は、【申込みに関する問い合わせ先】まで必ず連絡すること。

※振込みの際、通帳への記載印字に制限があるため、団体名及び個人名が判別できるように入力すること。

例) 弘前市立第二中学校の場合、「弘前二中(ヒロサキニチュウ)」

県立、市町村立、私立等は省略すること。

15 参加料の 領収書に ついて

参加料は銀行振込のため、銀行振込明細書をもって領収書の発行に代える。

銀行振込明細書が税務上も正規の領収書となる。ただし、参加団体で銀行振込明細書とは別に、領収書の発行を希望する場合は、青森陸上競技協会HPより「領収書」の様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、銀行振込明細書(写し)を貼り付けの上でTICに持参すること。TICにて内容を確認の上、押印して領収書を発行する。

※2026年度、領収書の様式を更新していることから、昨年度までの様式は使用しないこと。

- 16 表彰** 成績発表後、第1位～第8位までの選手及びリレーチームを対象に、表彰式（賞状授与）を行う。
- 17 個人情報の取扱いについて**
- ・主催者は、個人情報保護法に関する法律、関連法令等を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づいて個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページその他競技運営、陸上競技に必要な連絡等に使用する。
 - ・本大会は、テレビ放送又はインターネットで動画配信を行うことがある。
 - ・本大会の映像、動画、画像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用することを禁止する。 ※インターネット上において動画や画像を配信する行為を含む
 - ・競技場内での写真、ビデオ撮影については、本大会主催者より各選手団に撮影者用のベストを配布する（枚数については別途周知）。ベストを着用していない者の撮影は禁止する。撮影者のベスト着用が確認できない場合は、警備員又は大会関係者が撮影データを確認するとともに、必要に応じてデータ削除を行うことがある。
 - ・本大会主催者が認めた報道機関、大会の協賛又は後援の各団体が撮影した映像、動画、画像の記事、個人情報等については、大会運営、宣伝等の目的で、大会ポスター、プログラム、パンフレット、大会報道、公共放送、新聞、雑誌、SNS、ホームページ等の媒体に掲載することがある。
- 18 その他**
- ・各参加団体がスポーツ障害保険等に加入の上、本大会に参加すること。
 - ・**投てき競技（砲丸投、円盤投）は、投てき場で実施する。**
 - ・エントリー参考記録を設定する男女走幅跳、男女砲丸投については、エントリー参考記録を計測標準記録とする（ただし、天候その他の条件によって変更する場合もある。）。
 - ・上記以外のフィールド競技（跳躍・投てき）は、参加人数によっては計測標準記録を設定することがある。
 - ・円滑な大会運営のため、参加団体（クラブチームを含む）に補助員を割り当てる。
 - ・棒高跳ポール以外の用具は、原則として競技場備え付けの物を使用すること。
 - ・組み合わせは、申込の際に入力した2026年度又は2025年度の記録を参考に、システムによる抽選で決定する。
 - ・本競技場、補助競技場について、大会前日に利用する場合は、競技場に確認の上で利用すること。なお、利用料金については、各団体での負担となる。
 - ・競技日程（タイムテーブル）については、申込締切後に「案」を、その後競技時刻等が確定次第、「確定版」を、本協会HPに掲載する。
 - ・シート設営（確保も含む）は6月27日（土）の開門以降に行うこと。設営場所は、県中体連陸上競技専門部が作成する2026年度テント割を参考にすること。
 - ・本競技会では、TIC（テクニカル インフォメーション センター）を設置し、受

付業務などを行う。設置場所については、「2番ゲート」入口付近とする。

- ADカード（監督用、選手用、マネージャー用）は、入場制限のあるエリア内において常に携帯し、確認ができる位置に提示すること。紛失の場合は、T I Cにて再発行する（要発行手数料）。
- 中体連本部を補助競技場役員控室に設置し、全国大会参加受付等を行う（陸上競技場案内図参照）。全国大会参加標準記録を突破した選手の所属監督、及び男女4×100mRで優勝したチームの監督は、速やかに中体連本部にて全国大会参加手続きを行うこと。

【競技会全般・申込みに関する問い合わせ先（メールでの対応のみとする）】

青森陸上競技協会 競技部長 名後利英 toshihide.nago@ g m a i l . c o m
(全て半角のため、@以降を半角とすること)